



松山白鷺ライオンズクラブ会報誌

336-A-1R-3Z

MATSUYAMA  
SHIRASAGI  
LIONS  
CLUB

# しらさぎ

“白鷺の夢に向かってウィサーブ”

**Vol. 17 No. 2 2008. 11**

# 2008～2009年度国際プログラム

国際会長  
アルバート F・ブランデル

「奉仕で奇跡を (Miracles Through Service)」

We Serve (われわれは奉仕する)



ライオンズクラブ国際協会336-A地区

ガバナー 山地 章 靖 (やまじ あきのぶ)  
(坂出白峰LC所属)

ガバナー スローガン

「叡智と勇気・誇りをもってウィサーブ」

ガバナー・キーワード

「和の心」



友情・親善・相互理解・和の心の絆によってクラブ内の融和をはかり、  
共生の日々を享受する「和」の共同体であるライオンズクラブでありたい。

松山白鷺ライオンズクラブ

会長 スローガン

「白鷺の夢に向かってウィサーブ」



この4ヶ月を振り返って



会長 岡田 康資

松山白鷺ライオンズクラブの皆様、こんにちは。  
 また我々の活動に理解と協力を下さる松山市民の皆様、こんにちは。  
 日頃から多大なご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。お陰をもちまして今期も我々の奉仕活動は順調に行われております。  
 振り返ると、まもなく4ヶ月が過ぎようとしていますが、大変充実したライオンズライフを送ることができています。特に上半期はアクティビティやキャビネット行事が多かったもので、個人的にも大変勉強になったと感じています。この会報誌が発行される頃には多くのアクティビティが終わっているはずですから、会報誌をゆっくりと見させて頂ける事が今から楽しみであります。  
 私の会長としての仕事ぶりは不十分ではありますが、皆様の益々のご協力をよろしくお願い致します。  
 後になりましたが、松山白鷺ライオンズクラブの発展と皆様のご健康を祈念してご挨拶とさせていただきます。  
 We serve! 「我々は奉仕する！」



7/3



7/14



7/18



8/24



9/9~12



10/12



10/16



11/2



# ジュニア空手選手権大会 8/24

去る8月24日(日)、今年で第4回目になる『松山白鷺ライオンズカップ・ジュニア空手道選手権大会』が開催されました。今年も中・四国地区、各方面99の学校から207名もの大会参加を頂き、応援の父兄を含め約1000名の感動の1日の熱き組手のドラマが行われました。来年はいよいよ全日本大会、中・四国大会へと進化。上位入賞者が春の全日本大会(後援・文部科学省)へ中・四国地区代表としての出場権をかける大会になります。組手の後のお互いの握手にて、長年のライバルから素晴らしい友へと進化していく事をも確信出来た大会でした。

岡田会長をはじめ、メンバー一同の皆様本当にお疲れ様でした。又来年もよろしくお願ひ申し上げます。

青少年・国際交流委員 原田 寛





MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS CLUB





# 湯築小学校かもめーる贈呈式 7/14

3 Z C 二宮 節文

今年の夏も、生徒から先生へ「ありがとう」のメッセージを伝えよう！！という主旨のもと、336A地区の合同アクティビティーが各クラブ協力のもと実施されました。7月14日に郵便はがき（かもめーる）の贈呈式を湯築小学校校で行い、続木リジョンチェアパーソンと出席し、無事終了いたしました。

手紙を書くこと、恩師にありがとうを伝えること、共に難しくなってきた今、生徒たちにそのチャンスを与えたことが、意義あることだと思います。一人でも多くの生徒が手紙を書き投函したことを願うばかりです。



続木 隆夫  
リジョン・チェア-パーソン

ライオンズクラブ国際協会  
336-A地区 地区誌 より

今年、ライオンズクラブ国際協会（以下国際協会）が、ライオンズクラブの活性化を図るため、今年4月開催されたガバナー諮問委員会になりまして、各クラブの会長さんにご協力をいただきながら、できるだけ肩肘の張らない、活発な委員会運営を心がけて、キャビネット方針の浸透と各クラブの活動の活性化に、繋げて参りたいと考えております。

この1年間、皆様のご協力ご支援よろしくお願い申し上げます。



ご挨拶

3 Z C  
二宮 節文  
(松山白鷺)



# 献 血 9 / 9 ~ 12

保健福祉委員長 三浦 賢俊

保健福祉委員会の献血事業に今期は特に、会員の皆様には多大のご尽力を賜り、誠にありがとうございました。

このたびの、9月9日～9月12日の実績報告を致します。  
200mL-2名、400mL-119名、成分-189名で、カウント総数807（年間目標1000）と大変良い結果が出ました。又、アクティビティ総時間104時間30分、メンバー参加率71%（52名中37名）、これも、大変喜ばしい結果となりました。皆様の、ご理解とご協力により、再度2月に献血事業を実施したいと考えております。是非、今回以上に一層のご協力をお願い致します。

**献血のお願い!**

**いま、患者さんは400mL献血を必要としています!**

**「1家に1人、1年に1回の献血を!」**

**松山白鷺ライオンズクラブ協力**

**大街道献血ルーム**

**9月9日(火)～12日(金)**

(成分献血) 10:00～12:30 14:00～17:00  
(全血献血) 10:00～12:50 14:00～17:30

献血のお願い! 献血を受けられる患者さんの安全面から、下記に該当する方は献血をご遠慮ください。  
●エイズ検査が陽性の方 ●海外から帰国し入国して4週間以内の方  
●献血して1000年(平成26年)から1000年(平成28年)の間に100以上献血または、1997年(平成9年)1月から2004年(平成16年)12月まで10回以上献血(10回以上献血(献血)された方)  
●75歳以上(血液検査を希望する場合は)を受けられた方  
●献血や献血の経験を受けたことがある方  
●献血や献血の経験がなくても献血(キヤンペイン)を受けた方  
●献血や献血の経験がなくても献血(キヤンペイン)を受けたことがある方  
●献血や献血の経験がなくても献血(キヤンペイン)を受けたことがある方  
●献血や献血の経験がなくても献血(キヤンペイン)を受けたことがある方  
●この1年間に決まりずけ一つに該当することがあった方  
1. 献血の経験がなくても献血(キヤンペイン)を受けたことがある方  
2. 献血の経験がなくても献血(キヤンペイン)を受けたことがある方  
3. 献血の経験がなくても献血(キヤンペイン)を受けたことがある方  
4. 献血の経験がなくても献血(キヤンペイン)を受けたことがある方

●献血についてのお問い合わせは●  
最寄の保健所、市、町、保健福祉センター、TEL.(089) 973-0700





# 島田洋七トークライブ 11/2

去る11月2日(日)松山市民会館大ホールにて、島田洋七氏を招いてチャリティー公演会を開催致しました。約1000人の来場者は「がばいばあちゃん」旋風を巻き起こした洋七氏の軽快なトークに1時間もの間笑いと拍手が絶えませんでした。



松山白鷺ライオンズクラブ  
チャリティー講演会

佐賀の  
**がばいばあちゃん**  
「笑顔で生きんしやい」  
島田洋七トークライブ

笑いあり、そして涙あり。  
島田洋七がお届けする  
爆笑と感動のトークライブ!

2008年11月2日(日)  
19:00開場 19:30開演  
松山市民会館大ホール  
(入場料)全席自由席  
2,500円(前売り2,200円)  
主催 松山白鷺ライオンズクラブ 後援 あいテレビ







挨拶 岡田 康資 会長

	<b>2008年</b> <b>11月2日(日)</b> 19:00開場 19:30開演 <b>松山市民会館</b> <b>大ホール</b> 全席自由席	<b>2008年</b> <b>11月2日(日)</b> 全席自由席 19:00開場 19:30開演 <b>2,500円</b> (前売り2,200円) № 001641
	<small>主催: 松山白鷺ライオンズクラブ          後援: あいテレビ          (出演) 島田洋七          松山白鷺ライオンズクラブ          事務局          TEL 089-923-1637          所+事務局 089-923-1700</small>	



島田 洋七 氏



(感想)

島田洋七氏が楽屋に到着された時、かなり張り詰めた空気が漂い、決して機嫌のいい状態には見受けられませんでした。こんな雰囲気の中、はたして“トークライブ”は成功するのだろうか？と不安すら頭を過りました。・・・が、そこはさすがに芸人魂とでも言いましょうか。舞台上立つ洋七氏はまるで別人で、往年のB&Bを彷彿させる軽快なトークを繰り広げ、終始会場に笑いの渦を巻き起こしてくれました。タイトルの「笑顔で生きんしゃい」通り、洋七氏の講演を聞いた来場者の方々が笑顔で会場を後にする姿をみて、幸せな気分になれました。出来たら洋七氏の舞台裏での「素の笑顔」も見れたら良かったのですが、沢山の講演会を繰り返して、何千回もの舞台に立ち全国で活躍を続ける苛酷さが、舞台裏の緊張感に繋がるのかな？と感じました。

洋七さん、これからも映画の撮影・テレビ出演・講演会とお忙しいでしょうが、体に気を付けて、笑顔で頑張ってください。



# 臓移植キャンペーン 10 / 12

保健福祉委員長 三浦 賢俊

保健福祉委員会に、財団法人愛媛腎臓バンク及び愛媛県管理局医療対策課より協力依頼がありました。毎年10月を「臓器移植普及推進月間」とし、10月12日(日)エミフルMASAKIで、通行人約3000人に啓発物資を配布し、意思表示カード等の所持及び臓器提供についての意思表示の呼びかけをしました。我々白鷺ライオンズクラブは、各委員会1名お願いして合計9名参加致しました。アクティビティー総時間18時間、皆様のご理解とご協力、誠にありがとうございました。このあと、献血・食育のアクティビティーが残っておりますが、一層のご協力をお願い致します。



# 重信川河川清掃 10 / 18

環境保全委員長 山本正聡

「重信川の自然をはぐくむ会」の事務局(国土交通省松山河川国道事務所)におきまして、重信川、石手川の河川清掃が10月18日午前9時より行われました。当クラブからは会長・幹事をはじめ19名が参加し、産業廃棄物協会の青年部からも同盟で5名ご協力いただき、総勢24名で作業して参りました。

この日の清掃は重信川で3箇所、石手川で1箇所に別れて同時に行われたようですが、我々松山白鷺ライオンズクラブのメンバーは、「We Love 石手川」でお馴染みの中央公園付近の石手川が担当箇所となりました。

作業としては、河川周辺のゴミを分別回収して、所定の場所まで運搬するというものですが、見た目は少なそうに見えてもゴミは散乱しており、わずか1時間半で40袋ほどのゴミが集まりました。

このような作業を通じて、1度でもゴミを集める側の経験があれば、ゴミを捨てる側の人間も減るだろうから、こうした作業はただの美化活動に終わらず、社会において意義あるものだと実感しました。当クラブにおいても「We Love 石手川」という奉仕作業の大きな柱があります。今後は更にこのアクティビティを大切にしていかなければならないなあと思います。





# 例 会 風 景

10月第2例会(10/16)に松山市保健所 地域保健課 管理栄養士 大西公子主管をお招きして松山市の食育について講演をして頂きました。H17年に制定された食育基本法に基づいて松山市では食育推進計画を立て、「楽しく食べてうまいぞなもし」のスローガンのもと、3つの目標①主食・主菜・副菜をそろえて食べる②朝ごはんを食べる③食事のあいさつをする一を掲げており、5年間で5000人目標で食育推進サポーターを募集していますので是非協力して欲しいとのお話がありました。



大西公子 様



北川憲一 テールツイスター ただ今活躍中！！

### ドネーション袋の コメントから

- 7/3 古希のお祝い有り難うございました。会長、役員の皆様1年間ご苦勞様 松岡 俊男
- 7/3 昨日息子がテルテル坊主を作って「明日天気になあ〜れ」と書いていましたので、私も「明日、中華になあ〜れ」と書きましたが残念です 原田 寛
- 8/7 オリンピックがんばれ日本 松本真悟メダルとれ 二宮 節文
- 8/7 昨日よりアメリカサクラメントボーイスカウトのリーダーをホームステイすることになり英語に困っています 藤岡 明
- 9/18 早朝の松山城は季節の先取りが出来幸せな気分となります 藤代 朋子
- 9/18 孫が帰ってきます。かわいいです。 猪谷 英行
- 9/18 水は欲しいけれど台風はいやよ！！ 篠崎 和夫
- 10/2 来週、娘が孫を連れて帰ってきます。楽しみです(^^)v 河野 佳代子
- 10/2 カナダの高校へ3年間留学してた娘が無事卒業して帰国しました。帰国生入試で慶応大学合格しました。 宇治田 美福
- 10/16 天高く――私、太ってしまいました 西村 裕子



# ク ラ ブ 通 信

秋もすっかり深まり、朝晩は冬の訪れさえ感じられる季節になって参りました！・・・が！今回のクラブ通信は、あえて夏の話を取り上げてみました。

松山で夏の風物詩と言えば・・・「松山まつり」「三津の花火大会」「夜市」そして忘れてならないのが「トライアスロン中島大会」この「トライアスロン中島大会」に今年初挑戦し見事完走した丸本二年理事の“鉄人化”するまでの、お話を紹介させていただきます。

丸本さんと言えば、スポーツジム「メディカルフィットネス ハーツ本町」を運営してるのは皆さんご存じでしょうから、「そりゃ～スポーツジムのオーナーなら・・・」と言われる方も多いかと思いますが、実は丸本さん幼少の頃から大の運動音痴で、（それでスポーツジムをやってる事、事態不思議なんです！）特に水泳は殆ど泳げない、自転車はママチャリしか乗った事がなかったにも関わらず、毎年ジムの会員さんが出場するトライアスロンの応援に行ってきたのがきっかけで、昨年「私も出る！」と英断を決意したそうです。

とは言え、スイム（泳ぎ）1.5km・バイク（自転車）40km・ラン（マラソン）10kmを制覇するのは至難の業！しかし女性ってやっぱり強いもんですね～！決意の翌日から、わざわざ別のジムに筋力強化の為に入会し、週3回は男だらけのジムに筋力トレーニングに通ったそうです。

マラソンは10年程前からジョギングを日課にしていたので心配は無く、そして苦手の水泳も日々練習を重ね、勿論本番を想定して海にもトレーニングに出かけ少しずつ安心感が・・・あっ！バイク（自転車）持ってない！と慌てて購入したのが、なんと今年の5月・・・って事は本番3ヶ月前、しかも競技用の自転車なんか乗った事もなく、しかもペダルに足を固定する為、止まっても直に足がつけなく最初は怖かったらしいですが、そこは学生時代にやった馬術のバランス感覚ですぐに上達！（運動神経とバランス感覚って別モノなんですかねぇ？）

あとは持ち前の「なんとかなる！」の精神力で、スタート地点に立ったそうですが、その時考えたのが、周りの人達が居てくれたから！応援してくれる人達が居たから！8月第二例会行けずに岡田会長ゴメンナサイ？！（これは、分かりませんが！）とにかく応援する側から応援される側になって、沢山の友達から勇気を貰ったそうです。

レース当日は、気温33度・路面温度36度と猛暑の中、417名中336位・部門別（40歳代・女性）で9位と初出場ながら大健闘で見事に完走を果たしたのでした。丸本さん曰く「順位とかより、楽しく参加出来て良かった。そして地元の方達の応援も嬉しかったし、友人が静岡から応援に駆けつけてくれたのも嬉しかった。応援される事がこんなにも勇気を貰って頑張れる事が分かった。体が動く限り参加し続けたい。」との事で、40歳の節目で参加した鉄人レースにより、丸本二年理事は年々若返り鉄人化して行く兆しを見せていました。

体力に自信のある貴方、来年丸本さんと中島で“夏”しませんか？丸本二年理事、今回はお忙しい中、意外性のある話を聞かせて頂き有難うございました。





## エ コ ラ イ フ 通 信

MyEco!!

広報誌のエコ通信を書くことになり、さて困ったと思いつつ、今更立派なことはできないので少しEcoしている会社風景を書かせていただきます。

■ 会社でMyタンブラーとMy箸 ■

2003年頃、私は週のほとんどを東京で仕事をしていました。その頃の私の日課は、朝スターバックス(いわゆるスタバ)でコーヒーを買って行くことと、帰りにまたスタバに寄ってゆったりソファで本(漫画?)を読むこと。そして当時、スタバのカウンターで初めて[タンブラー]なるものを目にしました。今では誰でも知っているタンブラーですが、その時の私は実はそれがいったい何に使われるものなのか誰にも聞けず、最初は箸立てかと思っていたくらいです。ある日タンブラーを持ってきた人がコーヒーを買っているのを見て納得、しかも値引きしてもらっている！。

早速1個購入し使ってみると、何となく先端をいってるみたいでいい気分です。派手派手で店ごとに置いている柄が違うため、次から次へと私の購買意欲をそそります。結局10個以上買うだけ買って並べて満足、ちっともEco活躍しなかったのですが、昨年あたりから急に活躍し始めて、会社でもみんなお茶を入れて持って来るようになりました。社内のペットボトルのゴミもぐっと減って、パソコンの近くでもこぼれない・外出時も携帯できる・派手かわいい、と大満足の活躍ぶりです。これからどんどんお客さんの社内(特に女性の社員)で見かけるようになっていくだろうと密かに期待しています。



さて、次はMy箸です。「お弁当屋さんの割り箸・コンビニでの割り箸を断ってみんなMy箸使ってね、流行でしょ。」という私の一声で今年会社はお昼のお弁当をMy箸にしました。きっかけは、東京ミッドタウンでお箸の専門店を見て、何てかわいくって贅沢！と思い、またしてもハマッてしまったためです。どうすればたくさん買えて自分の近くに置いておけるか考えた結果、強制的な全社My箸宣言に至りました。

(その後、周りに結構My箸持っている人がいるのに驚きました。)

← My 箸のきっかけになったお店

ここまできたら、次なるはMyバック活躍といきたいところですが、残念ながらこれはまだ私の購買意欲をそそる瞬間が訪れていません。この春我が家の前にショッピングセンターができ、すぐ買い物に行ける環境ができました。「地産地消」とか「旬の食材を選ぶ」とか食や毎日の買い物に関するキーワードはたくさんありますが、それとセットで、やはり簡単で楽しい自称EcoのためにはMyバックの出現が待ち望まれるところです。

兵頭 史



## ゴルフ同好会

ゴルフ同好会会長 吉本日出夫

復活第1回ゴルフ同好会を10月22日開催しました。

4組16人の参加で個人戦及び委員会対抗戦で盛り上がりました。

個人は岡田会長、団体戦は役員チームが優勝しました。

今後は、年4回開催予定としております。

次回は来年1月下旬の予定です。

会員間の交流と楽しい親睦の機会となれば幸いです

多数のご参加をお願いします。



## 旅行同好会

十和田湖・角館・秘湯めぐる (10月26日・27日・28日)

宇都宮・玉井・中・西村・八木・藤代

「ワーきれい！」と華やかな声が飛び交います。黄色の紅葉の中に真っ赤と緑が混じりとても美しく、松山では、見ることの出来ない鮮やかな紅葉。

十和田湖にキラキラと陽の光が差し込み、神秘的な世界に引きずり込まれそう。半島の紅葉と水面がマッチし、心にさわやかさを覚える。

落ち葉を踏みしめ歩く奥入瀬溪流の散策。

田沢湖、角館武家屋敷、抱き返り溪谷散策。御生掛温泉、玉川温泉、乳頭温泉等の温泉巡り。

暗がりの露天風呂につかれば世の中のいやな事を皆忘れさせてくれ、ゆったりと時間が過ぎていきます。

テレビのない、裸電球の宿では、いろりの側で、山菜料理と神代産の山の芋鍋を頂き、昔なつかしいトランプ遊びに、会話ははずみ、非常に楽しい三日間でした。



奥入瀬溪流・十和田湖畔にて



鹿角りんご園にて



乳頭温泉郷 鶴の湯温泉にて



クラブスケジュール

2008年12月～2009年3月 松山白鷺ライオンズクラブ 予定表

12月		1月		2月		3月	
1日(月)		1日(木)	元旦	1日(日)		1日(日)	
2日(火)		2日(金)		2日(月)		2日(月)	
3日(水)		3日(土)		3日(火)		3日(火)	
4日(木)	第1例会	4日(日)		4日(水)		4日(水)	
5日(金)		5日(月)		5日(木)	第1例会	5日(木)	
6日(土)		6日(火)		6日(金)		6日(金)	
7日(日)		7日(水)		7日(土)		7日(土)	
8日(月)		8日(木)	第1例会	8日(日)		8日(日)	WeLove石手川第1例会
9日(火)	会員出席・計画委員会	9日(金)		9日(月)		9日(月)	
10日(水)	財務・環境保全委員会	10日(土)		10日(火)	会員出席・計画委員会 財務・環境保全委員会	10日(火)	会員出席・計画委員会
11日(木)	ITPR・保険福祉委員会 青少年育成国際交流委員会	11日(日)		11日(水)	建国記念日	11日(水)	財務・環境保全委員会
12日(金)		12日(月)	成人の日	12日(木)	ITPR・保険福祉委員会 青少年育成国際交流委員会	12日(木)	ITPR・保険福祉委員会 青少年育成国際交流委員会
13日(土)	第2回32諮問委員会	13日(火)	会員出席・計画委員会	13日(金)		13日(金)	
14日(日)		14日(水)	財務・環境保全委員会	14日(土)		14日(土)	
15日(月)		15日(木)	ITPR・保険福祉委員会 青少年育成国際交流委員会	15日(日)		15日(日)	
16日(火)		16日(金)		16日(月)		16日(月)	
17日(水)		17日(土)		17日(火)		17日(火)	
18日(木)	第2例会	18日(日)		18日(水)		18日(水)	
19日(金)		19日(月)		19日(木)	第2例会	19日(木)	第2例会
20日(土)		20日(火)		20日(金)		20日(金)	春分の日
21日(日)		21日(水)		21日(土)		21日(土)	第3回32諮問委員会
22日(月)	理事会	22日(木)	第2例会	22日(日)		22日(日)	
23日(火)	天皇誕生日	23日(金)		23日(月)		23日(月)	
24日(水)		24日(土)		24日(火)	理事会	24日(火)	理事会
25日(木)		25日(日)		25日(水)		25日(水)	
26日(金)		26日(月)		26日(木)		26日(木)	
27日(土)		27日(火)	理事会	27日(金)		27日(金)	
28日(日)		28日(水)		28日(土)		28日(土)	第2回1R新会員オリエンテーション
29日(月)		29日(木)				29日(日)	
30日(火)		30日(金)				30日(月)	
31日(水)		31日(土)				31日(火)	

各会は予定を記入しておりますので事務局へご確認ください。

\*通常と変更になっている例会・理事会

・第2回諮問委員会	・アワード申請	・指名委員長の任命	・第3回諮問委員会
・忘年例会	・献血	・指名委員の任命	・指名会
		・指名委員会	・新会員オリエンテーション
		・会報誌の発行	

## 物故会員

## 活躍されていた頃の平岡さん



2008年8月28日没

故 平岡 善四郎 さん (入会 1992年 3月)



会員卓話 2008.07.17  
7月第2例会



心よりご冥福をお祈り申し上げます。

## あ と が き

平岡さんのご逝去、誠に残念でした。ご冥福をお祈りします。さて、今期2号目の会報誌をお届けします。今回は対外アクティビティが多く、沢山の写真を掲載させて頂きました。取材、原稿協力ありがとうございました。

## PR・IT委員会メンバー

委員長	一矢 光一	副委員長	河野 佳代子
	藤代 朋子		兵頭 史
	和田 忠則		高田 政信
	玉井 芳二		北川 憲一



今期4名の新規会員獲得が目標です。

必ず達成しましょう。

例会欠席時は、必ずメイクして下さい。

各アクティビティに積極的に

参加しましょう。

### PR・IT委員会からのお願い

今年度も皆さんにご愛読頂ける会報誌を作成する為に、各事業の取材を行うと共に、前期に続き“クラブ通信”の掲載と新たに今期会長が挙げられる「エコ」をテーマに、“エコライフ通信”をお届けする予定です。

皆さんの周りにある、ちょっと面白い話、趣味・特技や新規事業等と、ちょっと工夫を凝らしたエコな話があれば情報提供をお願い致します。

当委員会メンバーが取材に伺います、

尚、当クラブのホームページでも投稿を受付ますので、皆さんの情報提供を、お待ちしております。

ホームページURL <http://www.lions.qee.jp/>

\*今年度の広報紙発行は残り2月・6月の2回を予定しております。

季節柄・事業時期等の理由で、提供頂いた情報を掲載出来ない場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

例会場▶松山全日空ホテル

例会日▶毎月第一・第三木曜日

〒〒編▶松山市一番町一丁目13-5 TEL.089-913-1637

発行▶336-A地区 IR-3Z 松山白鷺ライオンズクラブ

編集▶発行人 PR・IT委員会

印刷▶事務局 PR・IT委員会

URL▶<http://www.lions.qee.jp/>

メール▶[sirasagi@lions.qee.jp](mailto:sirasagi@lions.qee.jp)

MATSUYAMA SHIRASAGI



“白鷺の住めるまちづくり”  
松山白鷺ライオンズクラブ